

# はだの丹沢ライフ

はだので見つける ちょうどいい暮らし





水とみどりに育まれた  
はだの暮らし

日本一の名水と丹沢の森に育まれた<sup>はだの</sup>秦野市は、里山の自然と都会とのちょうどいい距離感の暮らしよいまちです。

まちの北側には「神奈川の屋根」と言われる丹沢山地が、南側には渋沢丘陵が広がっており、山に囲まれた神奈川県内で唯一の盆地となっています。

秦野盆地の地下には、丹沢に育まれた「天然の水がめ」があり、環境省の「名水百選」に選ばれた湧水が市内各所から湧き出ています。

## 交通アクセス



秦野市は小田急線の駅が市内に4つあり、秦野駅から新宿駅まで車で約60分。都内への通勤・通学圏内にあります。

市内には東名高速道路も通っているので秦野中井ICから東京ICまで約40分、休日には富士山や御殿場方面にもアクセス良好です。2022年4月には新東名高速道路(秦野区間)が開通して、さらに利便性がアップします。

秦野	伊勢原	本厚木	海老名	新宿
64分	54分	47分	43分	新宿までの所要時間(快速急行)
20本	11本	25本	27本	ロマンスカー(平日上り) 停車本数/日

## 「はだの」の暮らし



### 田舎と都会が共存するまち

丹沢の豊かな森・里・川に囲まれて、四季の移り変わりを感じながら、落ち着いた環境で暮らすことができます。一方で、市内には商業施設や、交通網も充実しているので、田舎暮らしの素朴さと、都会的な便利さを併せ持ったところが、秦野市の魅力です。

### 日本一おいしい水が飲めるまち

秦野市の地下水は、2016年に「名水百選選抜総選挙(環境省)」の「おいさが素晴らしい名水部門」で日本一に選ばれています。日々の暮らしに欠かせない水が、日本一おいしいという贅沢な暮らしがここにはあります。



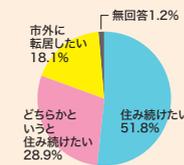
### 豊かな自然に囲まれて子育てができるまち

市内には、県立秦野戸川公園やカルチャーパークなど、子どもがのびのび遊び、学べる、自然を生かした施設があり、ゆったりと子育てができます。



### アンケートでみる住みやすさ

子育て世代(30代)の約80%が「住み続けたい」と回答



(2018年度市民意識調査より)

秦野市に住んで良かった点では、「自然が豊かな」58.2%、「静かな住環境」47.4%、「水がおいしい」34.0%という回答が多数

(2019年度 転出入・市内転居者アンケート調査より)

### 秦野市基本データ

#### 人口

16万1949人(2022年1月1日現在)

#### 面積

103.76km<sup>2</sup>(2022年1月1日現在)

#### 人口密度

1561人/km<sup>2</sup>(2022年1月1日現在)

#### 気候(2020年中)

平均気温 16.2℃

最高気温 37.2℃

最低気温 -2.9℃

# 「はだの」の子育て・教育

ゆったりと安心して子育てができるまち

## 妊娠から出産・子育てまで 切れ目のないサポート

秦野市では、幼稚園、認定こども園、保育所などの教育・保育施設のほか、保育サービスに関する相談や親子同士の交流の場など、様々な制度や施設で妊娠から出産・子育てまでを支援しています。

### 教育・保育施設の設置数

幼稚園…9園 認定こども園…9園 認可保育所…22園

## はだの子育て支援センター はぐるーむ

家庭で・地域でHUG(育)む、  
はだの健やか子育て支援

はだの子育て支援センターには、母子保健コーディネーター(助産師)を配置しています。「秦野で子育てしてよかった!」のために保健師、助産師、管理栄養士が子育てを切れ目なく支援しています。

## ファミリー・サポート・センター

地域の支援会員が、保育園の送迎や短期間の預かりなどニーズに応じた子育て支援を行います。生後3か月から小学6年生まで利用できます。

## 子育てサポートブック

妊娠・出産から小学校就学までの一連の子育て支援施策のほか、公園や病院、公共施設を表示した地図を含め、安心して楽しく子育てできる情報が一目で分かるハンドブックを発行しています。



## 産後ケア事業 ぽっかぽか など

産後のママと赤ちゃんを対象に、心身のケアや育児についてきめ細かい支援を実施しています。市直営の産後ゆったりルーム「ぽっかぽか」や、市が指定する助産院でもケアが受けられます。

## 子育て支援センター ぽけっと21&ちっちゃなて

就園前の親子や妊婦さんがいつでも自由に入室できるフリースペースを市内に10か所開設しています。親子同士が交流を深められるほか、子育てアドバイザーが育児相談に応じています。



## 子どもの医療費は 中学生まで無料



### ✦ 小児医療費助成

市内在住の0歳から中学校卒業までの子どもを対象に、保険適用を受ける医療費のうち、自己負担分を助成しています。(小学生以上では、一部所得制限があります。)

← 中学生まで対象 →

乳幼児 小学生 中学生

### ✦ 地域医療も充実

市内には、公的医療機関が2か所あり、地域の診療所と連携しています。

## 「はだのっ子」の教育

秦野市では、隣接する認定こども園・幼稚園と小中学校の児童・生徒の交流による、「園小中一貫教育」を推進し、地域の特色を生かした学びや育ちの連続性を図っています。

### いきいき のびのびと! 小規模特認校

小<sup>かみ</sup>学校は、市内在住であれば通学区域外からも入学を認めている市内唯一の「小規模特認校」です。

少人数学校の長所を生かし、地域の深い愛情を受けながら、豊かな心と自ら学ぶ力を身につけ、たくましく生きる力を育む特色ある教育活動を行っています。

※小規模特認校とは…学校及び地域の活性化を目的に、一定の条件を満たせば、市内のどの学区からでも通学を認める制度です。



### 地域の食材を生かした おいしい学校給食

市立小中学校では自校方式と共同調理場方式による学校給食を提供しています。給食に使用される食材は、地場産品を多く取り入れ、新鮮な食材で作られるおいしい給食を食べることができます。



### 放課後も安心 児童ホーム

市立の児童ホームは各小学校の敷地内にあり、放課後などの遊びや生活の場を提供し、子どもの健やかな育成を図っています。



### 遊び・勉強スポット はだのこども館

未就学の子どもが自由に遊べる「なかよしひろば」があり、親子体操や紙芝居などを毎週行っています。また、学習室(自習室)やスマートライブラリもあり、学習参考書等の貸出を行っています。

# 「はだの」の自然豊かな遊び場

豊かな自然に囲まれて 子どもが遊べるまち



## 県立秦野戸川公園

丹沢の山々から流れる水無川の自然を生かした都市公園。川遊びやバーベキューなど、子どもから大人まで一日中楽しめます。公園内にある「はだの丹沢クライミングパーク」(ボルダリング施設)は、隣接する県立山岳スポーツセンターのリードウォールとスピードウォールと合わせ、スポーツクライミング3種目を一度に楽しむことができます。



## カルチャーパーク



中央運動公園を中心として、図書館、メタックス体育館はだの、ペコちゃん公園はだのなどが一体となった文化、教養、スポーツ、レクリエーションの拠点施設です。

## 弘法山公園



県立自然公園にも指定されている弘法山公園は、景観に優れたハイキングスポットです。春には、約1400本を超える桜が咲く桜の名所でもあります。

## NITTANパークおおね



温水プールやスポーツ広場、わんぱく広場などがある総合スポーツ施設です。夏はじゃぶじゃぶ池に、子どもたちの元気な声が響き渡ります。

# 「はだの」の農を感じる暮らし

## ↑ 買う・食べる

秦野市は、神奈川県内でも落花生や小麦の有数の生産地。市内各所に農産物直売所(19か所)があり、日々の暮らしの中で自然の魅力を味わえます。

**はだのじばさんず**… 600軒以上の登録農家から出荷された野菜や農産物・加工品など、新鮮な秦野の食材を気軽に手に入れることができます。

**田原ふるさと公園**… 朝採れ野菜などの農産物の直売や、園内のそば処では「そば打ち体験」も楽しめます。

## ↑ 体験する

**いなか暮らしふるさと塾・農園ハイク**… 上地区では、里山散策や農産物の収穫体験など地域の特色を生かした体験型イベントを開催しています。

**ふれあい農園**… 水、農具、トイレなどの設備が充実しており、手ぶらで気軽に野菜づくりができます。

**収穫体験**… 市内には「落花生の掘り取り」、「サツマイモ掘り」、「いちご狩り」、「ブルーベリー摘み取り」など、多種多様な収穫体験ができる観光農園がたくさんあります。



# 「はだの」のにぎわい

お祭り スポーツ 温泉 歴史・文化 四季折々のいろいろな体験を

## 秦野たばこ祭

秦野市は、かつて日本三大名葉ともいわれた葉たばこの産地でした。たばこ祭は葉たばこ耕作者の慰労のために始まったお祭りで、毎年9月第4土日に開催される市内最大のイベントです。



## 秦野丹沢まつり

県立秦野戸川公園での山開き式など、新緑の萌える丹沢表尾根の山並みを背景に繰り広げられる、春の訪れを祝うお祭りです。毎年4月第3土日に開催されます。

## はだの丹沢水無川マラソン

市街地と丹沢の自然の中を走る、変化に富んだ景色を楽しめるマラソン大会です。種目は「ハーフ」と「5km」に、子どもも参加できる「まめっこ」もあります。毎年12月上旬に開催されます。



## ※実は温泉も楽しめます※

### 弘法の里湯

鶴巻温泉駅から徒歩2分の場所にある天然温泉です。丹沢の山小屋をイメージした石と丸太で造られた山湯と、檜の温もりが秦野の里山を思い起こさせる里湯の2種類のお風呂が楽しめます。



### 名水はだの富士見の湯

富士山の絶景に癒される日帰り温泉です。地下100mからくみ上げた温泉にはメタケイ酸が含まれており、肌をつるつるにする効果があります。



## はだの歴史博物館



桜土手古墳公園内にある郷土の歴史・文化全般を幅広く紹介する総合的な歴史博物館です。古代の遺物や葉タバコ耕作など古代から近代までの秦野について展示しています。

## 宮永岳彦記念美術館

「光と影の華麗なる世界」と称される美人画で知られ、1946年から15年間にわたり秦野市のアトリエで創作活動を続けた宮永岳彦の作品を常設展示しています。



# さあ「はだの丹沢ライフ」へ

秦野市への移住をお考えのすべての方へ 移住・定住支援制度をご紹介します

期間限定

## はだの丹沢ライフ応援事業 (2022年度～2024年度実施)

秦野市内に新たに住宅を取得して移住・定住される若者世帯などを対象とした応援制度です。  
 ※夫婦ともに40歳以下であることなど、条件を満たす必要があります。  
 ※ミライエ秦野の住宅購入助成との併用はできません。

主な条件

- ご夫婦どちらも40歳以下
- 秦野市に3年以上居住予定
- 地域の自治会への加入
- 2022年4月1日以降に契約締結された住宅 など

基本額  
20万円

加算額  
転入加算、子育て加算、結婚新生活加算、さと地加算、空家加算

合計額  
上限60万円

他の補助制度との併用が可能です

- 秦野産材を使用する快適な住まいづくり補助金
- 家庭用雨水浸透ます設置補助金
- 秦野市空家の活用促進補助金 (2022年度～2025年度実施)  
→ 空家のリフォーム費用を補助 (上限50万円)

合わせて最大  
110万円

## さと地共生住宅

里地里山の風景が残る上地区で、一定の条件を満たせば、自然豊かな広い敷地に住宅を建築することができます。

※「はだの丹沢ライフ応援事業」の加算対象です

主な条件

- 前面道路4m以上
- 敷地は240㎡以上
- 建物の高さ10m以下 など



## 災害にも強いまち

秦野市では、風水害対策の一つとしてIoT型水位計を市内各所に設置し、市内河川の水位情報の見える化や早期避難につなげるための取組をしているほか、大規模地震を想定した実践的な訓練を市役所と地域が連携して毎年行っています。また、内陸部に位置するので、地震による津波の心配もありません。



## 不動産相場が手ごろで住みやすいまち

秦野市は、周辺と比較して不動産相場がお手ごろであることも住みやすさの理由の一つ。

2021年 神奈川県地価調査  
平均価格 (住宅地)



秦野市

8万4000円/㎡

海老名市 14万2600円/㎡  
厚木市 11万1800円/㎡  
伊勢原市 10万7900円/㎡

## 子育て応援/定住化促進住宅「ミライエ秦野」

本市への定住の足がかりとするための、若者夫婦・子育て夫婦対象の定住化促進住宅です。

- ▶ 市外からの入居者に住宅購入助成 最大60万円
- ▶ 敷金・礼金なし
- ▶ 入居月 家賃・駐車場利用料無料
- ▶ 子育て支援センター 「ぼけっと21」併設
- ▶ カルチャーパークに隣接
- ▶ バス停留所目の前  
平日約100本停車、秦野駅まで約8分

主な条件

- ご夫婦どちらも40歳以下
- 小学校卒業前までのお子様のみがご夫婦 など



## 移住お試し住宅「TANZAWA LIFE」

秦野市への移住を検討している市外在住の方に、自然豊かな本市での生活を体験いただくお試し住宅です。

体験料

- 2泊3日～6泊7日まで 1世帯あたり1万円
- 7泊8日～13泊14日まで 1世帯あたり2万円

予約申込

TANZAWA LIFEの特設サイトで  
予約情報を確認し、予約フォームからお申込み



## 移住相談窓口

秦野市では、移住を考えている方を応援するための相談窓口を設置しています。移住・定住支援制度や疑問、不安などにお答えします。ぜひご利用ください。



秦野市都市部交通住宅課住宅政策・移住相談担当  
 神奈川県秦野市桜町1-3-2 ☎ 0463-82-5111(代表) ✉ koutsu@city.hadano.kanagawa.jp





秦野市都市部交通住宅課住宅政策・移住相談担当

神奈川県秦野市桜町1-3-2

☎ 0463-82-5111 (代表)

✉ [koutsu@city.hadano.kanagawa.jp](mailto:koutsu@city.hadano.kanagawa.jp)